

関係者各位



2018年7月吉日

第11回 茨城県作業療法学会

学会長 磯野秀樹（特別養護老人ホーム石名坂聖孝園）

実行委員長 大松史人（永井ひたちの森病院）

第11回 茨城県作業療法学会のご案内（第一報）

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第11回茨城県作業療法学会につきまして、以下の通り開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

詳細が未定な部分につきましては、決まり次第、随時お知らせしていきます。大変恐縮ですが、こまめにチェックしていただけますよう、お願い申し上げます。

敬具

開催日時

会期：2019年2月17日（日）

テーマ：「医療と介護と福祉をつなぐ作業療法」

会場：茨城県立医療大学

〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町大字阿見 4669 番地 2

主催：公益社団法人 茨城県作業療法士会

参加費等

1. 参加資格：市民公開とし、特に制限はございませんので皆様お誘い合わせの上ご参加ください。

2. 大会参加費

- ・茨城県作業療法士会員（必ず会員証を提示願います）・・・2,000円
- ・非会員（上記会員以外の作業療法士、医療・福祉専門職）・・・3,000円
- ・上記以外の一般の方、作業療法士養成校学生（必ず学生証を提示願います）・・・無料

演題募集の御案内

演題は、研究報告、活動報告、症例報告などを幅広く募集します。まだ、発表経験のない方も、この学術集会在が会員同士の交流の場であることを心に留めて、ふるってご応募くださるようお願い申し上げます。今年度は、医療・介護・福祉の報酬改定の中でどのように作業療法を提供していくか、また、作業療法の枠を超えて他職種や家族などいかに包括的に関わっていくか等々を皆様と共に検討していきたいと考えております。

また、前回に引き続き若手を中心とした従来の演題募集に加え、経験年数5年目以上の会員を対象

とした中堅者演題発表枠も設けました。新人、中堅者さらに後進を育てる立場の方々まで、すべての参加者にとって実り多い演題発表となるよう、バラエティに富んだ演題をお待ちしております。どうぞ積極にご応募下さい。

詳細は学会案内(詳細版)をご確認の上、発表形式(口述・ポスター)を選択し、ご応募ください。未発表のものに限ります。但し、発表形式につきましては、学会実行委員会の判断で変更させていただく場合もございますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

1. 応募資格

演者(筆頭)は、日本作業療法士協会かつ茨城県作業療法士会の正会員に限ります。共同演者は会員以外の方でも結構です。筆頭演者1人につき、1演題の申し込みとします。

2. 演題募集期間 **2018年7月16日(月)～9月30日(日)**

3. 登録方法

茨城県作業療法士会ホームページ(<http://medical.ibaraki-ot.org/>)内の登録フォームから**1200字以内**で登録となります。登録はインターネットを利用したオンラインのみです。登録フォームは演題募集期間中アップされます。

4. 演題受領ならびに採否通知

演題受領: 演題登録当日に申請されたメールアドレス(PCのみ可, 携帯不可, 共用アドレス不可)に送信

演題採否: 不採用の場合のみ、申請されたメールアドレスに後日(11月予定)送信

5. 演題申込についてのお問い合わせ先

件名の冒頭に【学会演題質問】と入れ、iaot.educate@gmail.com宛てにメールでお願いします。係より折り返しご返信申し上げます。

プログラム(予定)

●基調講演:

「病院から生活につなげる作業療法のかたち」 相澤病院 村山幸照氏

●一般演題発表 (口述・ポスター)

●ランチョンセミナー

「児童デイサービスにおける地域支援～自由な暮らしのために～」

らいおんハート相談支援事業所東海 理学療法士 石塚保士氏

●スペシャルセッション: 中堅者演題発表(口述・ポスター)

●教育講演

「当事者のリカバリーに向けた、OT のできること」

訪問看護ステーション KAZOC 渡邊乾氏

●自助具・アクティビティコンテスト

●ユーザー支援事業紹介スペース

●当事者様制作作品展示

●福祉機器展示

●写真展

等

(調整中)